

5月12日（月）日高町集会・2025年原水爆禁止国民平和大行進 日本政府は禁止条約の署名・批准を



田中達也副町長

西岡佳奈子町会議員

5月12日（月）日高町です。集会前、新日本婦人の会・倉本さんと県事務局で、町長室を訪問。田中達也副町長と平和行進について、短時間の懇談させていただきました。

日高庁舎前で平和行進出発集会です。進行は川口仁美さんです。まず、県実行委員会から「被爆・戦後80年の歴史的節目の年です。この平和行進に毎年千人近くが参加し、核廃絶の世論を広げています。」と紹介します。次いで、松本秀司日高町長のメッセージ披露です。「平和な世界の実現が切実に求められているところですが、世界の各地では国家間の対立やテロ行為による悲惨な犠牲者があつとを絶たず一日でも早い世界平和が訪れる事を願っています。皆様の平和行進が核廃絶の世論を高められ、戦争も核兵器もない平和な世界へ大きく貢献する事を心からお祈り申し上げます」と田中達也副町長が代読します。

西岡佳奈子町会議員からは「アンパンマンの作者やなせたかしさん、90歳を越えて『僕は戦争なんて大嫌い』という本を書いています。やなせさんは、なぜ今になって戦争の事を話す気になったのか？それは、同世代で戦争体験を語れる人がいなくなった事です。そして、日本が戦争したという記憶が忘れられようとしている事です。人間は過去を忘れるとと同じ過ちを繰り返す生き物です。やなせさんが言いたい事は戦争にならないように日頃から頑張って皆で戦争なんかなくてもいい世界にしようという事です。戦争しなくていいんだから軍隊なんかいらなくなります。」との連帯挨拶がありました。

わかやま市民生協からは、中山藍郷さんの決意表明です。最後、倉本さんが集会アピールを読み上げ、平和行進となります。宣伝カーの運行は、日高町原水協の埋橋忠彦さんです。平和行進は国道42号線を南にJ Aひだかの前まで歩いて、今度は176号線を北に歩き、日高町役場へと帰ってきました。（集会参加は30人。）

本日は、美浜町とみなべ町での平和行進です。県原水協事務局